

ニカラグア共和国北部カリブ海自治地域 ワスパン市における森林保全活動

活動地域  ニカラグア

ひろげる助成

3年目

実践

現地活動の参加者
(延べ) **600人**

計画地域への定植株 **5,691株**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **90%**



学生たちによる植林活動、まず穴を掘る作業から

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

6種類の種のうち、ラウレルはすべて発芽しなかった。種が古かったものとみられる。

■ 工夫した点

カカオの木を接ぎ木して育苗を行う新たな手法を実験し、植林するまでに至った。

課題

過去の無計画な伐採や温暖化の影響による森林消失が河川の枯渇による生活用水の不足、水質汚染による健康被害を生んだ。それらへの対策としての行政支援は不足している。

目標

地域住民と協働して地元産の樹木を種から7,000株育て、枯渇の危機にある河川流域に定植し、水量回復と水質改善をめざす。持続的な住民主体の森林保全体制を構築する。

活動内容と成果

昨年度より1種類多い6種類の育苗を行い、3年間の結果として4,125株と目標の4,000株定植を果たせた。さらに新たな育苗事業開発に着手し、これまで試みなかった接ぎ木の技術を用いてカカオの木1,600株を植林し定植総数は5,691株となった。政府機関、軍、市、学校、地域の協力も得ることができ、5回の植林活動を順調に実施することができた。普及啓発のためのビデオ制作は作品上映会を市役所で行うこともでき、地域住民がこの活動を自身の活動として受け入れ、積極的に行動をしてくれる状況をつくることができた。



育苗場から苗を運ぶワンキタグニの女性たち

全助成期間の活動を振り返って

現地の女性団体ワンキタグニと、デジタルストーリーテリングという手法を使って、女性の地位向上や環境保全に関する意識啓発を7年前より行ってきたことから始まって、具体的な環境保全活動が提起された。当助成金を受けることによって地域住民の発意による河岸への植林事業を3年間行えたことは、国を超えた草の根の市民活動団体間の連携によって社会の課題改善に少しでも寄与できたと感じもひとしおである。



修了証を手にしたビデオ研修受講者

〒143-0016
東京都大田区大森北2-6-1 サンブラザ竹虎307
電話：03-5753-3860
E-mail：info@ota-suisin.org
HP：https://ota-suisin.jimdo.com/ラテンアメリカ交流事業/



今後の展望

様々な要因が重なり、ひとまずこの事業は完了とするが、現地での活動体制や地域の理解や協力が充分である状況なので、水源地保全及び水質向上のための活動は今後も継続的に行われることを確信している。ワンキタグニとの関係性はこれからも保ち続け、市民活動団体同士の連携で再び一緒に環境保全活動ができる日のための準備を進めていこうと決意している。